教育委員会定例会（平成２０年９月）会議録

１．日　　時	平成２０年９月４日（木）　１６：００　～　１８：００
２．場　　所	新居浜市民文化センター本館　２階　第２会議室
３．出　席　者	委員長　小　野　正　師 委　　員　宇　野　征　一　　太　田　恵理子　　桒　田　敬　子 教育長　阿　部　義　澄 事務局長　池　内　貞　二 総括次長　日　野　　清 次　　長　真　鍋　智　明　　高　橋　康　文 課　　長　近　藤　清　治　　村　上　久　和 館　　長　坂　本　睦　美
４．教育長の 一般報告	（１）８月分行事報告及び９月分行事予定について
５．記録者氏名	社会教育課　日 野 里 美
６．会議の概要	＜教育長の一般報告＞ ＜専決処分の報告＞ 報告第　９号　専決処分の報告について （平成20年度9月補正予算編成の議案提出について） ＜議　案＞ 議案第２９号　新居浜市教育委員会の事務の管理及び執行状況の 点検・評価の方針について（原案可決） ＜その他＞

小野委員長	それでは定刻がまいりましたので、平成２０年第９回新居浜市教育委員会定例会を開催いたします。会期は本日限りといたします。本日の会議録署名委員は、太田委員さんと栗田委員さんにお願いいたします。平成２０年第８回定例会の会議録については、太田委員さんと私、小野が署名いたしております。 それでは教育長さんの一般報告からお願いいたします。
阿部教育長	それでは、一般報告を行います。資料の２ページをご覧ください。８月の主な行事についてご報告いたします。 ８日　第４６回四国中学校総合体育大会報告会が開催され、陸上競技女子で川東中学校の４００メートルリレー、南中学校新体操部、バドミントン男子シングル北中学校大呂健二くん第三位、女子シングル大生院中学校倉本実歩さん第三位、南中学校水泳自由形加藤雄大くんがすばらしい成果を見せ、全国大会への抱負を力強く語ってくれました。 第１３回ボーイスカウト愛媛県連盟野営大会が三泊四日の日程で開催されました。黒島海浜公園スポーツ広場を中心会場として、山から海を活用して市内全域で実施されました。 ９日　新居浜リトルリーグが創立３０周年となり、記念しての大会が県下各地から参加して開催されました。 神郷夏まつりが神郷小学校で、三世代の交流を目的として盛大に開催されました。各種団体、サークルによる踊りなどで盛り上がり、参加した約２，０００人の住民の方々が楽しんでいました。 １０日　平成２０年度東予地区愛護班活動研究集会が東予各市から、約１９０名が参加して開催されました。記念講演として、松山赤十字病院小児科第一部長　小谷信行先生による「地域で取り組む子どもの虐待予防」と題しての講演が行われました。 １４日　元市職員で故難波江昇氏のご遺族から、故人が生前かかわっていた関係の職場で活用してほしいとして、幼児用の図書を中心にご寄贈いただきました。 １５日　船木校区で盆踊りを通じて地域住民の交流を続けています。最近ではお盆の帰省に合わせ「船木ふるさと夏まつり」として、太鼓台の出場もあり、約２，５００人が楽しみました。 １９日　平成２０年度生徒会交流会が開催されました。マイントピア別子などの産業文化遺産の現地研修の後、広瀬歴史記念館で、「善意のネットワーク」づくりができないか等について話し合われました。 ２０日　－ふりかえれば見えてくる－「点・線・面からひらく新居浜」展が開催されました。 ２２日　第４回小中学校教頭研修会が「いじめ・不登校を生まない

	楽しい学校づくりのために、教頭としてどのように取組んでいるか。」等のテーマで研究協議が行われました。 第１４回サマーコンサートが開催されました。ピアノ曲やテノールの声楽、フルート・トロンボーンの管楽器の演奏などがあり、夏の夕べを楽しむことができました。 ２４日　第４回市民音楽祭「あなたを見たい！・応援したい！」が開催されました。 泉川校区で「ふるさとづくり星原市」として相撲大会やもち投げ等、趣向を凝らしたイベントが催されました。 ２６日　耐震工事の行われている学校へ、児童生徒の安全確保の状況の把握のため、視察を行いました。 ２７日　第２回小中学校教務主任研修会が開催されました。「学校の教育目標を実現するために、教務主任はどのようにリーダーシップを発揮しているか。」等のテーマで研究協議が行われました。 ２９日　平成２１年度の「夢広がる学校づくり推進事業」のプレゼンテーションが行われました。小学校の１４校が参加し、校長先生方の来年度に向けての思いが伝えられました。 「子ども見守り活動」の情報交換会・講習会が開催されました。地域の見守り活動の代表者、公民館長、校長、ＰＴＡ会長等１１１名が参加し、行われました。日ごろの活動に基づいた本音の思いが述べられた話しあいになりました。 ３０日　公民館リーダー(志縁人)養成塾第４回講義が開催され、香川大学生涯学習教育センター清國祐二教授による、「まちづくりを推進するうえで求められるリーダーシップとは 」「市民と行政の役割分担を考える地域コミュニティを再生する組織とは」と題しての講義が行われました。 ３１日　市公民館連絡協議会主催の平成２０年度第１回職員研修会として垣生海岸の清掃が行われました。約４５名の公民館長、主事、主事補、社会教育課職員の参加で、軽トラック２台分のごみが集められました。夏の名残のものも多く捨てられていました。プラスチック類の破片が草の中に入り込んでいるのが大変多く回収しにくく、考えさせられる作業となりました。 ９月１日　公立幼稚園・小中学校で第２学期が開始されました。 ２日　第５回市議会定例会本会議が開会されました。 「新居浜市の自然災害と防災まちづくり」と題しての防災講演会が愛媛大学院理工学研究科矢田部龍一教授の講演として開催されました。 ４日　平成２０年度教職員提案制度のプレゼンテーションが開催されました。今年は２件が提案されました。 その他、９月の主な行事予定について報告を申し上げます。

	６日　平成２０年度企画展「越智桑園　書展」開展式　１８日まで ７日　市Ｐ連レクバレー大会 ９日から１１日　第５回新居浜市議会定例会本会議一般質問 １４日　スポーツ振興審議会 別子小学校運動会 １６日　福祉教育委員会 １９日　市議会本会議・委員長報告 ２１日　中学校運動会 ２５日　英語スピーチコンテスト ２６日　市内統一中学校「学校へいこうデイ（日）」 ２７日　国際交流アメリカ訪問団事前研修(伊藤幸男氏講演) ２８日　小学校運動会 ２９日　消防ポスター審査 ３０日　市民体育祭最終打ち合わせ会 なお、先ほど言いましたが、耐震工事を行っている学校に視察に行きました。昨年よりも早いペースで工事が進められており、夏休み中にピタコラム工法のブレスが備え付けられていました。この夏休みに各現場でご協力いただいた方に感謝したいと思います。以上です。
小野委員長	ありがとうございました。ただ今の教育長さんの一般報告について何かご質問、ご意見はございませんか。
栗田委員	耐震工事はいつ頃完了予定ですか。
阿部教育長	当初の計画では１０月末です。台風もありませんでしたので順調に出来たのではないかと思います。これからは運動会等がありますので行事予定とうまく合うかどうかによって、多少のズレが出てくるかもしれませんが、夏休みの分につきましては、十分うまくいったのではないかと思っております。
小野委員長	ありがとうございました。
宇野委員	８月２４日の市民音楽祭を見に行きました。午後の部を見せていただきました。よく練習している感じでしたし、「やるな！」と思いました。あれだけのステージを用意して子どもたちに表現の場を作っていただいているというのは非常にありがたいし、素晴らしい事だと思います。今回４回目とのことですが、希望者の数はどうだったのでしょうか。
近藤体育文化課長	市民音楽祭は、体育文化振興事業団と市民芸術の会の共催という形で実施しておりまして、今年は第１部が１０人で、２部が７人です。

	数で言いますと今年は少し増えています。
宇野委員	とてもよく練習していて表現も素晴らしいし、立派な照明やステージもあるので、もっと参加数が増えたらいいのにと思いました。
近藤体育文化課長	事業団には私の方から十分お願いをしておきたいと思います。
栗田委員	私はうかがえなかったのですが、２部の「蝶々夫人」が素晴らしかったとお聞きしました。もう少し宣伝をしていただけたら、なおありがたいなと思いました。入場者はどのくらいだったのでしょうか。
近藤体育文化課長	１部の方がすこし少なく３００名ぐらいで、２部は６００名ぐらいです。文化センターは１，２００人収容出来ますので、まだまだお客様は入れます。宣伝はしていますが、なかなか人が集まってくれないというのが現状です。
宇野委員	市民音楽祭を大事にしていただきたいと思います。１部は素人らしさの中の表現、２部はもうちょっとレベルが高いというようなものだと思います。新居浜が文化の香りのするような町になればいいなと思います。
小野委員長	ありがとうございました。その他、よろしいでしょうか。 続きまして、報告第９号　平成２０年度９月補正予算編成の議案提出についてお願いいたします。
日野総括次長	それでは資料の８ページをご覧下さい。 ＜資料に基づき説明＞
小野委員長	ありがとうございました。ただいまの報告第９号について、何かご意見、ご質問はございませんか。無いようでございますので、承認をいただける方は挙手をお願いいたします。（全員挙手） 全員挙手でございますので承認させていただきます。 続きまして、議案第２９号 新居浜市教育委員会の事務の管理及び執行状況に関する点検・評価の方針について、ご説明をお願いいたします。
日野総括次長	はい、資料の１４ページをお開きください。 ＜資料に基づき説明＞
小野委員長	ありがとうございました。ただ今の件に関しましてご意見、ご質問

	はございませんか。栗田委員さん。
栗田委員	はい、学識経験者というのは、どのような方で何名ですか。
日野総括次長	３名の予定です。１人は大学の教授等で、あとの２人につきましては社会教育・学校教育・教育委員会について精通しておられる方で、１人は女性にお願いしたいと思っております。
栗田委員	学識経験者の方からの意見は、どのような形式でいただくのでしょうか。
日野総括次長	資料にあります事務事業等の自己点検評価票を対象事業について作成し、一同に会して事業等の説明をいたします。その後、それぞれ内容を吟味していただき、意見・助言をいただきたいと思います。
栗田委員長	自己点検評価票は先にお渡しするのではなくて、その場で渡して説明するのですか。
日野総括次長	先にお渡ししたいと思っています。その後、学識経験者の方々へお集まりいただき、全体の説明を実施したいと思います。
栗田委員	評価については、内容についてよくわかっていただいてないとできないと思います。一度の説明を聞いただけでできるものなのでしょうか。あと、３名という事ですが、それ以上増やせないのですか。
日野総括次長	愛媛県下・他県・他市を調べてみたところ少ない所は１名でしたが、大体３名程度でしたので、新居浜市もそのようにしたいと考えております。
小野委員長	これは初めての取組みですか。
日野総括次長	そうです。今回のものがベースになっていきます。
小野委員長	その他、ございませんか。それでは、ご承認いただける方は挙手をお願いいたします。（全員挙手） ありがとうございます。全員挙手でございますので承認とさせていただきます。 では続きまして、７ その他の議題に移ります。いただいております資料のご説明をお願いいたします。

阿部教育長	はい、８月分の生徒指導関係の資料をご覧下さい。 不登校生の数は、８月の定例会で７月末集計分をご報告させていただいたとおりです。 不審者情報は８月に２件出しましたので、平成２０年度は８月末現在で５件となります。その内訳としましては、声かけが２件、下半身露出、身体を触る、追いかけ等が各１件です。１学期の状況を比べると、ずいぶんと減りました。平成１６年と比べますと半分以下になっております。去年は８件、一昨年は十数件でした。これは各地域の見守り活動や車に防犯パトロール中というシールを貼って活動いただいた方々のおかげだと思っております。 次に、不登校対策につきまして、８月定例教育委員会で報告させていただきました。教育委員会としても、今まで以上の取り組みが必要だと感じていた時に、大生院中学校と角野中学校のスクールカウンセラーをされております毛利律子先生から協力したいというお申し出をいただきました。毛利先生は、親業インストラクターの資格を持ち、いろいろな活動や講演をしている方です。 これまでは、あすなろ教室や学校等での相談活動を平常日に行ってきましたが、平常日では相談したくてもなかなか行けない、また、学校へ保護者が行く事で生徒の目が気になり相談できないという声がありました。そのような事から、相談活動を土曜日にし、新居浜市総合福祉センターふれあいプラザ１階Ｃ号室で、親と子のふれあい相談室“あゆみ”という名称で行うことになりました。９月の相談日は６日、１３日、２０日、２７日の４回です。それ以外の曜日につきましては、保護者の利便性を図った形で相談活動ができるようにしたいと思います。これは常時の相談ではございませんので、予約のメールをしていただくようになります。ただ、メールができない方もおられると思いますので、それ以外の予約の手段を今後検討していきたいと思います。今のところは、予約はメールのみとなります。携帯電話からのメールも出来ますので、利用していただきたいと思います。
宇野委員	通知文書の宛先が保護者各位と記入されていますが、学校から通知するのですか。
阿部教育長	教育委員会から各保護者へ配布してほしいということで、各小・中学校へお願いしております。
桒田委員	メールを利用できない人はどうするのかがネックになりますね。教育委員会の電話番号を書いて連絡を取れるようにするとか、何か方法はないでしょうか。

阿部教育長	緊急の事でしたのでこういう形を取っておりますが、内容等を含めまして、毛利先生とも更に話し合いをして考えていきたいと思います。
栗田委員	ありがたいと思います。学校を超えて相談活動の場のご案内ですので、必要としている方にご覧になっていただけたらと思います。
小野委員長	よろしいでしょうか。では次をお願いいたします。
阿部教育長	新しい学習指導要領が出されまして、３年後には小学校５・６年生に英語活動が完全実施となります。現在、新居浜市は英語特区という形で新居浜小・神郷小・角野小の３校が実施しております。その特区の学校と、それ以外の学校との調整もありますので、学校の現状等把握調査を夏休み中に実施しました。それを資料にまとめましたのでご覧下さい。 ＜資料に基づき説明＞ 新居浜市は各学校にＡＬＴと英語指導員を派遣しております。英語指導員を派遣しているのは、県下でも新居浜市だけです。この資料の中には、各小学校のＡＬＴや英語指導員に対しての意見・課題、小学校５・６年生担当の教員が今まで無かった教科を教える事になるため、今後どのような研修が必要なのか、また、移行措置を踏まえ英語活動が実際に出来るのかどうか、学校の課題や要望を聞いてまとめております。これらを元に来年から実施するかどうか教育委員会で判断したいと思います。教育委員さんに資料をお渡ししましたので、こういった意見の中で新居浜市の小学校での英語教育をどう進めていくか教育委員さんにもご検討いただきたいと思います。１０月の定例会でお話を進めたいと思いますので、よろしくお願いいたします。
小野委員長	１０月の定例会で決定するのですね。
阿部教育長	はい。
小野委員長	決定というのは、３年後には完全実施であるがそれまでどう取り組んでいくかという事ですか。
阿部教育長	文部科学省の学習指導要領によりますと、新しい指導要領を元に、算数・数学・理科・道徳・特活・総合的な学習については来年からしなさいという指示ですのでしなければなりません。小学校の英語につきましては、移行措置で出来る事からやりなさいという事です。その他の教科も出来るものから先取りしてやりなさい、やってもいいです

	よという事です。そして２３年は完全に実施しなさいという事です。
太田委員	どうにかして出来るようにしないといけないという事ですよね。
阿部教育長	そうです。ですから段階的にではなく、出来るところからやりなさいという事です。ただし、学校によるスタートの違いで子ども達に差が出てくる可能性があります。それでこの資料のような調査をしたという訳です。新居浜市教育委員会として英語についてどういう基本方針にするか、と言うのは英語指導員・ＡＬＴの予算を考えなくてはいけなくなりました。今までは４校の対応でしたので、指導員２名、ＡＬＴ２名の計４人で足りていましたが、これからは日本語の英語指導員２名とＡＬＴ１名を追加しないと全校に回れなくなります。各小学校の要望としては、英語指導員を付けて欲しいという事でした。先程も言いましたように、英語指導員の制度は新居浜だけで、あとは全部ＡＬＴだけです。その違いはと言いますと、ＡＬＴは最初ほとんど日本語がわからない状態できます。最初ＡＬＴを入れた時に、日本語の通じないＡＬＴとは授業が成立しないと新居浜の小学校の先生が困りました。そのため、日本語の通じる英語指導員という制度を導入しました。 こういった状況ですので今ここで結論は出せませんので、いろいろなご意見を考えておいてほしいと思います。
小野委員長	はい、よろしくお願いいたします。
阿部教育長	次に、マスコミ等でも報道がありましたとおり、平成２０年４月２２日に行われました全国学力・学習状況調査の結果が届きました。９月８日１６時から臨時校長会を開きまして新居浜市教育委員会の考え並びに対応について、学校から子どもたちに伝える方法について各学校に伝えました。今からご説明させていただきます。真鍋次長お願いします。
真鍋次長	それではご説明させていただきます。 ＜資料に基づき説明＞
阿部教育長	８月２８日に配られて、学校教育課で指導主幹等が新居浜市の状況についてまとめたものです。各学校で新居浜市の子どもたちに対する取り組みについて考えていきたいと思います。教育委員会の取組みに対して２月に状況を確認しましたが、それに対する支援を考えなければならないと思います。

小野委員長	この結果を各校で受けとめて、今後の課題解決に向けて欲しいものです。ありがとうございました。では、次に進めてもよろしいでしょうか。
池内事務局長	はい。市議会についてですが、９月２日開会です。昨日で通告を締め切りまして、今日と明日で答弁書の作成をいたします。来週の９日から１１日に一般質問がありまして、教育委員会関係では１５名のうち９名の方から質問があります。 内容については、地域主導型公民館、学校の耐震関係、環境、安全・安心、図書館支援事業関係等です。１６日に福祉教育委員会がありまして、１９日が最終日となります。 次に、早くも年度の前半が終わりいよいよ後半に入ります。そこで一つお願いがあるのですが、前回の定例会でも取組方針の進捗状況についてご意見をいただきました。近いうちにホームページ等にも掲載するようにいたします。以前、取組方針の最初のテーマを変えたらという意見があったのですが、時間の都合もありまして結局変更していません。取組方針は、学校教育が中心になったものです。教育委員さんには、新居浜市の子どもたちがどうあるべきか、どう育って欲しいのか、それぞれの思いがあると思いますので、それをおまとめいただき、９月中に出していただきますようお願いいたします。 それと、研修の件ですが、どのようなテーマでどちらへいつ頃行かれるのかを考えていただけたらと思っております。
小野委員長	確認ですが、新居浜の子どもたちがどういうふうになってほしいのかについては、９月いっぱいぐらいでよろしいですか。
池内事務局長	はい。出していただいて事務局で検討してから案をお作りします。よろしくお願いいたします。
小野委員長	研修については２、３希望があるのですが。
池内事務局長	はい、それはまた後ほどお聞きいたしますので、よろしくお願いいたします。
坂本図書館長	図書館からお知らせいたします。今年度、図書館のコンピュータシステムを更新いたします。コンピュータ機器がすべて新しくなるのに伴い、９月２２日(月)から３０日（火）まで休館いたします。 ９月２１日（日）の１７時までは通常通り今までのシステムで稼動し、それが終わるとデータを全て移行させますので止めなければなりません。５～６年に１回、このような事があり、利用者の皆様に御迷

	惑をおかけしますが、休館させていただきます。 　その間の２４日から２８日の９時から１７時の間は、当日の新聞の閲覧のみ出来るようにいたします。そして、９月９日から２１日の間は、貸出し冊数を通常５冊のところを１０冊に増やして対応いたします。また、ホームページの一部の蔵書検索や新着図書の紹介等を一次休止させていただきます。 　１０月１日から図書館の新しいコンピュータシステムが稼働いたします。変更点としては、現在もインターネットから蔵書検索・予約ができるのですが、それが携帯電話からも出来るようになります。あと、貸出し中の本については貸出しの予約を電話で受け付けをしていましたが、最近増えて半日がかりで対応している状況ため、Ｅメールでお知らせする方法に変更いたします。これで半数ぐらいはＥメールで対応できると思います。 　貸出し冊数についてですが、本・雑誌の貸出しが通常５冊を１０冊に、ＣＤ・ビデオ等が２点まで１週間の貸出しを２週間に延長いたします。 　貸出し手続確認の為のゲートを設置します。と言いますのは持ち出しが多いためです。特に参考資料、住宅地図や会社名鑑等の高価なものが無くなってしまうという状況です。そういったものについては今のところカウンターの中に入れて管理しています。
池内事務局長	ゲートは入口に設置します。本屋さんで万引き等犯罪行為の対応マニュアルがあると思いますが、新居浜市の図書館でもこういったマニュアルをきちんと作り、市民の方が安心して利用できるようにしたいと思います。
小野委員長	持ち帰る気がなくて手続を忘れただけというのにもゲートは反応するのですか。
坂本図書館長	そうです。
小野委員長	ありがとうございました。その他何かございませんか。 　次回の定例会は、１０月２日（木）１７時３０分からといたします。以上で平成２０年第９回新居浜市教育委員会定例会を閉会いたします。ありがとうございました。

	新居浜市教育委員会会議規則第５４条の規定により署名する。 委員名 委員名